

「絆」を大切に、未来へ

3月15日(火)には第2回「卒業式」が、心配していた雨も朝方にはやみ、とても暖かい天候のもとで行われました。今年も、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染拡大の影響により、少し規模を縮小し、卒業生と保護者だけの形での実施となりました。

2期生にとって最後の授業となる「卒業式」は、とてもいい雰囲気のもとで行われました。一人ひとり卒業証書を受け取る表情はとても穏やかで、たくさんの人が「ありがとうございました」とつぶやきながら受け取る姿は印象的でした。在校生代表からの感謝の気持ちを込めた「送ることば」につづき、卒業生による「決意のことば」では、統合そしてコロナ禍という苦難の中、絆を大切に取組んできた思いがいっぱい詰まっていました。最後の「卒業の歌(群青)」でも、マスク着用で歌いにくかったと思われそうですが、一人ひとり気持ちを込めた、すばらしい歌声を聞かせてくれました。



式終了後、最後の学活を終えた卒業生は、PTAの方々が準備していただいた「花道」を通り、「映えスポット」でたくさんの写真を撮っていました。生徒たちも大変喜んでいました。本当にありがとうございました。

決意のことばの中で語られた後輩に託した思い、そして未来に向けた思いを掲載します。

◆在校生に向けたメッセージ(決意のことばより)

私たちの大切な後輩たち。

初めて先輩となった時、先輩らしいことはあまりできなかったと思います。ですが、後輩のみんなは「先輩!」と明るく接してくれました。みんながしたってくれるおかげで、私たちは先輩になることができました。

次は、みなさんがこの学校を引っ張っていく番です。勉強でも部活動でも一生懸命やれば、必ず結果につながります。この校舎で過ごす最後の一年、何事にも全力で取り組んでください。そして何より友だちとの絆を大切にしてください。

◆そして最後に、仲間とともに未来への決意を

中学校を卒業すると自分の行動に責任を負わなくてはならない場面が増えてきます。なぜなら、私たちは大人への第一歩を踏み出すからです。大人になっていくと、自分の人生がどんどん上書きされていき、よりよいものになっていくのでしょうか。しかし忘れてはいけないものがあります。それは私たちがつちかって



きた固い絆とみんなへの感謝です。もし、これからの人生で大きな壁にぶつかっても、私たちのことを思い出してください。何があっても、私たちは固い絆で結ばれています。今日この学校から旅立っても、私たちはともに未来へ歩み続けます。かけがえのない仲間、そしてこの庄内さくら学園に感謝し、これからも努力を続けることを誓い、決意の言葉とさせていただきます。

「自治の力」と「つながり」のある学校を

3月17日(木)には2年生が校内大会を、18日(金)には1年生が学年レクレーションを体育委員及び文化委員が中心となり企画運営し、皆が協力して楽しい時を創りあげていました。本校が大切にしている「自治の力」と「つながり」を継承していく思いが表れていたと思います。それは3月22日(火)に行われた次年度前期生徒会役員選挙の立会演説会にも表れていました。庄内さくら学園中をよりよくしていくために「自分からやってみよう」のチャレンジ精神で、6名のポストに対して6名の方が立候補してくれました。「次の学校によりバトンをつなげるよう」に、「庄内さくら学園を深い絆と笑顔がある場所」に、「何か不安がある仲間たちに声をかけられるような学校」に、「今休んでいる人たちが少しでも楽しいと思える学校」に、「小学校や地域の方々とつながり協力し合える学校」に、「笑顔に包まれている学校」に等々、「立会演説会」で語る姿は、本当に前向きな気持ちがいっぱいあふれるもので、とても素晴らしいものだったと思います。またそれぞれの演説を聞く側の姿勢も素晴らしく、一人ひとりの声にしっかり耳を傾ける姿がありました。6名の役員には井本雄大さん(2-4)、三間颯大さん(1-2)、佐多ポール海斗さん(2-1)、和田ひよりさん(1-3)、上本朱季さん(1-3)、井関亮輔さん(2-1)が選出されました。生徒全員が生徒会の一員であるという思いを共有し、「自治の力」と「つながり」をキーワードに「不安を笑顔に」変える学校づくりに取り組んでいってくれるものと思います。



保護者の皆様へ

庄内さくら学園中学校の2年目が終わりました。今年度も昨年が続いて新型コロナウイルス感染の収束は見られず、様々な制限がかかった中でしたが、修学旅行や体育大会、そして日常の授業等、子どもたちはやれることをしっかり取り組んでくれました。本校がスローガンにあげているキーワードの「自治の力」と「つながり」のある学校をめざし、苦難の中頑張る姿を見せてくれたと思います。それはひとえに、保護者の方々の見守りやサポートがあったおかげだと思います。そんな子どもたちの頑張る姿や学校の様子を少しでも届けたいと思い、「学校だより」も定期的に発行してきました。

私自身は、今年度末をもって退職となり、次年度は新体制でのスタートとなります。六中で6年、庄内さくら学園中で2年、校長として子どもたちとともに取り組んできましたが、いつも地域の方々や保護者の方々の支えを強く感じてきました。本当にありがとうございました。

次年度も引き続き「庄内さくら学園中生」に温かいまなざしを向けていただきたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

本当におかえりでした